

県内総合

建設情報 Iwate

ニュースのお知らせ

〒020-0015 盛岡市本町通3-9-33
本社編集部へ
TEL (019) 623-8201
FAX (019) 623-8204

今年度から歩道設置工へ 野中前新山線 29日に指名競争を予定

奥州市

奥州市は、前沢の市道野中前新山線での歩道設置について18、19年度で工事を進めたいと考えた。同路線は通学路などとして利用されている状況だが、歩道が設置されていない区間があるため、事業を展開している。今年度の施工延長は200m程度を予定しており、施工業者選定のため、29日に指名競争入札を行う予定としている。(関連7面)

市道野中前新山線については、沿線のはたけで農地整備事業が実施されたことに伴って、創設換地により用地を確保して、創設改良が実施された経緯がある。それまでの路線が、狭い線で線形も良くなかったことから、2009～13年度の期間で改良事業が展開され、片側歩道の全幅10.5mの道路が整備された。

ただ、一部区間には歩道が設置

されていない。県道前沢東山線との接続部からの400m区間に歩道が設置されていない一方、前沢東山線では、県で歩道設置事業を実施した。

野中前新山線の沿線には、前沢北幼稚園が立地する。路線が前沢中生徒の通学路にもなっていることなどから、400m区間に歩道を設置することとした。

400m区間は歩道がないものの、車道部分の幅員は改良済み区間とはほぼ同等なことから、今回の事業では歩道設置のみを施す。改良済み区間と同様の西側



歩道設置へ着工する野中前新山線

に3.0mの幅員の歩道を設置する構えだ。概算で事業費に8000万円ほどを見込んでいる。

歩道の用地に関しては、事業区間の半分程度が創設換地により確保済みだが、残りの半分は用地買収を行う。用地買収については前年度で完了となり、今年度から工事を開始する。今年度は、区間の北側で施工を実施したい考えた。

来年度で、残る200mの歩道設置工事を実施したい意向。19年度で、400m区間の事業を完了させたいとしている。

防水改修設計を公告

＝県医療局・東和・磐井・南光病院＝

申請期限は12月4日

県医療局は27日付で、県立東和病院、磐井・南光病院の屋上防水改修に向けた設計業務を公告した。条件付一般競争となるもので、申請が12月4日まで、入札締切が12月11日、翌12日の開札を予定している。(関連7面)

業務委託として今回、2件が公告された。2件とも主な入札参加資格は、県の建築関係建設コンサルタント業務に登録され、意匠を申請業務としている者で、県内に本店または営業所を有することなどを条件とする。施工実績には、病院(診療所を含む)の新築、増築、改築または改修工事に係る設計業務を受注した実績を付している。委託期間として、90日間を設定している。

それぞれの施設概要を見ると、東和病院は花巻市東和町安俵地内に立地し、鉄筋コンクリート造2階建て延べ床面積2808.64平方メートル。予定工事費が4615万円となっている。

磐井病院・南光病院は、一関市狐禅寺字大平地内に立地する。磐井病院は地下1階、地上5階、塔

屋1階で延べ床面積2万5105.78平方メートルの規模を持つ。南光病院については、地下1階、地上3階で延べ床面積2万1454.95平方メートルとなっている。8989万円の工事費を予定している。

小白浜と唐丹漁港の便所新築を公告

＝沿岸広域振興局＝

県沿岸広域振興局は27日付で、小白浜漁港ほか漁港機能増進(便所)新築の関連で、建築・電気設備工事、機械設備工事の2件を条件付一般競争で公告した。申請が12月5日まで、入札締切が13日、翌14日の開札を予定している。(関連7面)

今回の工事では、金石市内の小白浜漁港、唐丹漁港に便所を新築するものとなる。施行地が金石市

唐丹町小白浜地内、同字大曾根地内、工期が来年3月15日まで。整備する便所は計2棟で、木造平屋建て24.01平方メートルの建物となっている。

主な入札参加資格は建築・電気設備が、県の建築一式工事C級資格者で、沿岸広域振興局(本局)または県南広域振興局(花巻地区、北上地区)の区域に建設業法に基づく主たる営業所を有すること。施工実績が、建築物の工事(主要構造部を施工したものに限る)としている。

機械設備については、県の管設備工事B級資格者で、沿岸広域振興局(本局)または県南広域振興局(花巻地区、北上地区)の区域に建設業法に基づく主たる営業所を有すること。建築物に係る管設備工事(建設一式工事における施工実績は含まない)を、施工実績に付している。

八幡平市 17年度橋梁点検結果の詳細 ⑩

橋梁の点検結果は以下の通り。
橋梁名に続き①全体②上部構造③下部構造④支承部⑤その他⑥主たる損傷の順。
<145m未満>
▽下土沢線1号橋①②主桁I

③I④⑤I⑥路肩の土砂詰まり
▽大平線2号橋①②主桁I③I④⑤I⑥主桁に0.1mmのひびわれ
▽小松尾沢第1号橋①I②主桁I③I④⑤I⑥損傷は無く健全

である
▽小松尾沢第2号橋①Ⅲ②主桁I、床板I③Ⅲ④I⑤Ⅱ⑥A2基礎の奥行き150mmの洗掘
▽小松尾沢第3号橋①Ⅲ②主桁I、床板I③Ⅲ④I⑤Ⅱ⑥A1橋台石積み部の奥行き900mmの洗掘
▽小松尾沢第4号橋①Ⅱ②主桁I、床板I③Ⅱ④I⑤Ⅱ⑥A1、A2上流側基礎の洗掘
▽芳名沢1号橋①I②主桁I③I④⑤Ⅱ⑥防護柵の変形
▽蒼前橋①I②床板I③I④⑤I⑥床版に0.1mmの遊離石灰を伴った床版ひびわれ
▽横間台橋①I②主桁I③I④⑤I⑥桁下(底版)に土砂堆積
▽小松尾沢橋①Ⅲ②主桁I③Ⅲ④⑤Ⅱ⑥A1、A2基礎の洗掘
▽上軽井沢橋①I②床板I③I④I⑤I⑥躯体の剥離、漏水
▽柘沢線1号橋①I②床板I③I④⑤Ⅱ⑥防護柵のボルトの脱

落
▽中御岳橋①I②床板I③I④I⑤I⑥床版の一部に剥離
▽上越戸橋①I②床板I③I④⑤I⑥躯体に遊離石灰の滲出
▽萩折北線1号橋①I②主桁I③I④⑤I⑥主桁継ぎ目につらら状の遊離石灰
▽中田線1号橋①Ⅲ②主桁Ⅱ、床板Ⅲ③I④⑤Ⅱ⑥床版広範囲に鉄筋露出
▽鴨田川橋①I②主桁I③I④⑤I⑥舗装に35mmの路面の凹凸
▽沖中本線1号橋①I②主桁I③I④⑤I⑥舗装に15mmの路面の凹凸
▽陣川橋①I②主桁I③I④I⑤Ⅱ⑥舗装に40mmの路面の凹凸
▽横断線2号橋①I②床板I③I④⑤Ⅱ⑥防護柵の腐食
▽荒田線1号橋①I②主桁I③I④⑤I⑥主桁に0.4mmのひびわれ

▽東・根別橋線1号橋①I②主桁I③I④⑤I⑥主桁、躯体に0.2mmのひびわれ
▽新後藤橋①I②主桁I③I④⑤I⑥防護柵に変形
▽中黒沢橋①I②床板I③I④I⑤I⑥路肩の土砂詰まり
▽芹清水線2号橋①I②主桁I③I④⑤Ⅱ⑥舗装に65mmの路面の凹凸
▽袖山線1号橋①I②主桁I③I④⑤Ⅱ⑥舗装に50mmの路面の凹凸
▽川原目向線1号橋①I②主桁I③I④⑤I⑥路肩の土砂詰まり
▽沖中本線2号橋①I②主桁I③I④⑤I⑥路肩の土砂詰まり
▽長嶺1号橋①I②主桁I③I④⑤Ⅱ⑥防護柵に変形
▽松沢橋①I②主桁I③I④⑤Ⅱ⑥路肩の土砂詰まり (つづく)

いわて防災学教室

災害から学び、災害に備える



震災を生き抜いた子どもたちに学ぶ

岩手大学大学院教育学研究科准教授

森本 晋也

東日本大震災の発生から7年8カ月を迎える。内陸部だけでなく沿岸部でも災害への備えの意識の低下が危惧される。そこで、震災前までの防災教育が、災害発生時の生徒たちの的確な判断と避難行動に結びつき、大津波から生き抜いた金石市立金石東中学校の生徒たちから防災教育において何が大切なのかを学びたいと思う。

金石東中学校の避難状況の詳細についてはここでは省略するが、生徒と先生たちは、高いところを目指し避難した。第一避難場所において土砂が崩れていたため、第二避難場所に避難。その直後に、津波が町をのみ込みあつという間につい先ほどまでいた第一避難場所も被災した。間一髪で逃げ切った生徒や先生たち。筆者は、震災の前年度まで、金石東中学校に勤務し防災教育を担当していた。現在、今後の防災教育の在り方の参考とするため、震災を経験した当時の生徒たちに聞き取り調査を行っている。その調査から、防災教育でどのようなことが大切か、明らかにしてきたことを一部紹介したい。

大切なことの一つとして、「課題意識」があげられる。「津波の危険は、自分にくるかもしれない」「マップをみながら、津波がきたらどうすると考えた。人ごとではない」「地域を歩いて、本当に津波がきたらどこに逃げるのかと思った」など、津波災害を「自分ごと」「我がごと」だと思って学習していたという。

ある元生徒は、フィールドワークに参加した友達から、両石地区で家族が心配で見に行ったら一緒に流されたということ、「てんでんこ」という言葉があり家族が家にいても戻ってはいけなという話を聞いた。元生徒は、何で戻たらいけないんだろうと思ひ、友達と深く考えて、戻ってはいけな理由は一人一人が自分の命を守るため、自分たち一人

人が逃げれば、家族も自ずと逃げて再会できると考えた。家族にこのことを話して、避難経路も確認した。そして、もし私が学校にいるときは、「私は私で逃げるから、お父さんはお父さんで逃げてね。お母さんは、お母さんで逃げてね。決して、私を迎えにこないでね」と、家族に話した。発災時、お父さんは、息子と娘を学校に迎えにいけなければと思ったが、娘の言葉を思い出して迎えに行くのを止めて会社の人たちと避難したという。もし、迎えに行っていたら、自分はどうなったか分からなかった。お父さんは、「娘のおかげで、助かった」と話す。

また、ある元生徒は、フィールドワークで、自分の目で見て自分で歩いて、ここまで津波が来たらどうなると思った。ただ話を聞くのではなく、被害のあった土地で話を聞くと想像できる。先生が言うよりは、中学生ながら重みのある言葉だと思っていた。被害の大きさ、人口の何割も亡くなった。調べたことを覚えている。本でも調べて、文化祭でポスター発表もした。防災ボランティアの活動のまとめも行った。学習経験が繋がった。親もそれを見たと言われ、地域の人も発信する文化祭だったので印象に残っているという。元生徒は、これからの学習で大切なこととして、「自分の意見を持つ学習。自分で考える。教わって学習するのではなく、調べて考えることで、実際に経験していないことでもこういふときどうすればいいかを考え経験則になる」と指摘する。

元生徒たちの言葉から、災害を自分ごととして捉え、家族で話し合っておくことや地域を実際に歩いてみることで、自分で考える学習が改めて大切であることが分かる。これらのことは、学校だけではなく、家庭や地域、会社での防災の取り組みに生かしたいものである。

テクノハウスエイトピア 土木積算 **ゴールドenバー土木** が生まれ変わりました!

常識1 5年毎に買い換えは不要です。メンテナンス契約で継続使用できます。'98年からズ〜っと不変です。

常識2 電子設計書の読み込みで2画面連動。積算画面と設計書画面が代々の階層まで連動します。連動の先駆けです。各地区の設計書に順次対応。

常識3 建設物価+積算資料の2物価データに対応。平均、安値の選択ができます。毎月自動ダウンロードで提供しています。

常識4 遠隔サポートをフル活用しています。インターネットを使い、訪問対応より早く解決でき好評です。

圧倒的な操作性をデモで実感して下さい。

建物解体工事一式
とび・土木・建築工事一式

信用と技術の
岩手架設工業

代表取締役 宮前 輝男

〒020-0124 盛岡市厨川三丁目11番1号
TEL 019(646)4165(代表)
FAX 019(646)4185

岩手県陸前高田市 高田自動車学校
三陸技能講習センター

車両系 基礎工事用
技能講習

移動式クレーン
運転士免許

ご宿泊相談、受験申請相談、
建設労働者確保育成助成金申請
おまかせください!

「岩手建設工業新聞を見た」とお電話ください
受講時に相対進呈致します。

0192-55-3990 検索
資格の事なら!

運動場用表層土の王様
チャンピオンサンド

○特徴 ○安価……材料費が他人工骨材使用品より安価
○簡易施工……単一材料のため、均一な舗装面ができ施工が安易
○柔軟性……抜群のプレイ感、透水性・柔軟性良好
○管理が手軽……維持管理が他混合コートより容易かつ安価

○用途 ○Aタイプ………テニスコート
・陸上競技場
・サッカー場
・校庭
○Bタイプ………野球場

盛岡スポーツ施設株式会社

盛岡市月が丘3丁目39-5 電話(019)641-1018(代)
FAX(019)641-6661